



岡山さんぽメールマガジン 第112号 5月1日(月)



1. 相談員便り(高尾総司相談員)

2. 研修会のご案内

◆平成29年度研修会

◆産業医研修会

(岡山労災病院、岡山医療センター、津山市医師会)

3. 編集後記

---

4月1日に副所長として勤務することになりました島村と申します。前任は、笠岡労働基準監督署です。

さて、近年、過重労働対策、メンタルヘルス対策が注目されてきております。また、昨年より事業場における治療と職業生活の両立支援事業もスタートし、ますます産業保健分野の重要性が高まっています。それに伴って、地域の事業場の産業保健活動を支援する役割を持つ岡山産業保健総合支援センターは、より一層充実した産業保健サービスを提供していく必要があります。

今年度は、特に、治療と職業生活の両立支援事業やストレスチェック制度などメンタルヘルス支援事業を重点に産業保健事業を展開したいと考えております。

そのためには、多くの事業場に当センターのことを知っていただき、多くの事業場に利用していただくことが重要だと考えております。今後は、更に多くの事業場に、当センターを利用して頂けるよう、努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

(島村明)

---

1. 相談員便り(高尾総司相談員)

---

本年度、私が担当する内容を簡単にご紹介します。

大きく分けると、(1)導入支援研究会、(2)一般研修となります。

## (1)導入支援研究会

1回2時間、2ヶ月に1回、年6回の合同ミーティング方式による、メンタルヘルス対応に関する事例検討会を行います。本年度は津山（自治体向け）でも開催しますので、Aグループ（5社、1社労士事務所）、Bグループ（県北自治体；津山市、勝央町、美作市）、Cグループ（5社、1社労士事務所）、Dグループ（県南自治体；導入済自治体のフォロー）となっています。

参加企業・自治体間の協力により、以下の3つの成果が蓄積されつつあります。一つは、事例データベースです。参加企業の事例を加工し、すでに50以上のパターンの事例とそれに対する助言・指導内容（回答）が揃っています。導入研究会に参加することで、翌年以降もあらためて定期的にメーリングリストを通じて共有されますので、これだけでも来年度以降、導入研究会に参加するメリットは見過ごせないと思います。

二つ目は、主治医意見書様式の主として県南医療機関への浸透です。ほとんどの参加企業、自治体において様式を使用しているため、医療機関側が当該様式への記入に慣れてきただけではなく、同時に、私たちが勧める「復帰基準」についての認知も向上してきたように感じます。近年、東京や大阪などの大都市圏においては、「復職可能 ただし、軽減勤務が望ましい」といった診断書はずいぶん減ってきていると聞きますが、地方都市においてははまだ少なく無いようです。岡山県がいち早くこうした状況を抜け出すことができる一助になれば幸いです。

最後に、産業保健スタッフ以外への知識・スキルの伝達を挙げることができます。本導入研究会は、原則として人事担当者または社会保険労務士を対象としており、保健師等産業保健スタッフ単独での参加については慎重に判断してきました。なぜなら、多くのメンタル難渋案件については、労務管理によって解決すべき側面が大きく、医療的アプローチでは解決困難であったからです。そして、産業保健職が、ケースの解決案について自社に持ち帰ったとしても、その内容が産業保健部門だけでは完結できず、人事部門の協力なくしては実施できない場合、結果的に産業保健職自身がジレンマにおちいることが予想できたからです。しかし、本導入研究会において、少なくない人事担当者、社会保険労務士が解決ノウハウを持つに至ったことで、適切な人事と産業保健の役割分担にもとづく対応が進んだものと思われます。同時に、事務局の事例構成スキルも著しく向上し、最近では添削・修正が非常に少なくなりました。きっと、センターにおける相談業務にも何らかの形で基礎となって貢献できることと思います。

## (2)一般研修

一昨年はおおむね毎月実施しましたので、昨年はお休みしておりました。本年度は、10月24日（津山市医師会）、11月7日（岡山大学）、12月5日（岡山大学）、1月30日（岡山大学）に実施を予定しております。テーマとしては、津山ではメンタル対応およびストレスチェックの手順と様式をダイジェストで、岡山大学ではメンタル対応手順と様式・基礎編、メンタル対応手順と様式・応用編、ストレスチェックの手順と様式として3回に分けて実施します。「労務管理」によるメンタルヘルス対応に興味のある方は、お越しください。

ところでメルマガがどの程度「目にとまっている」ものなのか、知りたいと思います。導入研究会の成果をまとめた、「標準的な手順と様式によるメンタル対応」について、手順書と様式5点セットをメルマガ読者に進呈します。takao@okayamas.johas.go.jpまでメールにて希望の旨お知らせください。

＜高尾相談員の研修会＞

◆10月24日（火）13：00～14：30【会場：津山市医師会】

『メンタルヘルス対応の手順と様式&  
ストレスチェック制度運用のための手順と様式について』

◆11月7日（火）13：00～14：30【会場：岡山大学鹿田キャンパス】

『メンタルヘルス対応の手順と様式1』

◆12月5日（火）13：00～14：30【会場：岡山大学鹿田キャンパス】

『メンタルヘルス対応の手順と様式2』

◆1月30日（火）13：00～14：30【会場：岡山大学鹿田キャンパス】

『ストレスチェック制度運用のための手順と様式』

申込はこちらの用紙をFAXしてください

<http://www.okayamas.johas.go.jp/pdf/mousikomikenshukai fax.pdf>

研修会の情報は、こちらの『研修会一覧』をご覧ください

<http://www.okayamas.johas.go.jp/pdf/01-ke-semi29.pdf>

---

## 2. 研修会のご案内

---

＜平成29年度研修会（5月、6月）＞

会場はピュアリティまきび（岡山市北区下石井2-6-41）、参加無料です。

★のついているものは、本年度、内容が新しくなった研修会です。

★5/15（月）14:30～16:00

『治療と職業生活の両立支援導入について』

→新たにがんと診断される人のうち、約3割が現役世代・・・

社員が「病気になったので退職したい」と言ってきたら？

ノウハウを持った優秀な人材を定着させるためにも、企業ができる取組を考えてみませんか。両立支援の体制を準備しておくことで、大切な社員の「早まった退職」を防ぐ事ができます。事業場の産業保健スタッフ、衛生管理者、人事労務担当者の方に向けた内容で解説します。

5/22（月）09:30～11:00

『新入社員に「伝える」メンタルヘルス』

→入社して2カ月…新入社員は今、どのようなストレスにさらされている？

どのような心理的過程をたどって、会社への適応をしてゆくの？メンタルケア「4つの指針」の内、本人がすべき「セルフケア」、上司や職場が取り組むべき「ラインケア」の2つに焦点を当ててお話しします。2つの「ケア」の具体的なやり方、若手に伝えて、「お互いのケア」に生かせる「基本的なメンタル疾患」についての知識

等も得られる研修会です。「ラインケア」の基本を知りたい方、部下・若手社員の教育に携わる方にお勧めします。

★5/25（木）14:00～16:00

『職域におけるライフ・ワーク・バランスについて』

6/06（火）13:30～15:00

『企業のメンタルヘルスマネジメントについて』

6/07（水）14:30～16:00

『うつ病とその対応について』

★6/12（月）09:30～11:00

『海外赴任者の身を守るために』

★6/14（水）14:30～16:00

『ストレスチェック制度を解説』

6/16（金）13:30～15:00

『熱中症予防と、夏を元気に過ごすための工夫について』

★6/22（木）14:00～16:00

『職域におけるストレスチェックの実際とメンタルヘルスマネジメントについて』

※産業医の方は、生涯研修（専門2単位）を取得できます。

◆詳細、申込はこちら

<http://www.okayamas.johas.go.jp/01-ke-z.html>

---

＜＜産業医研修会＞＞

産業保健に関心のある方なら、どなたでもご参加いただけます。

産業医の方は、生涯研修の単位を取得できます。

◆岡山労災病院（岡山市南区築港緑町 1-10-25）

時間：19：00～21：00

- ・ 6月15日（木）『ストレスチェック検査・手順と様式についての検討』
- ・ 7月13日（木）『メンタルヘルスマネジメント（療養専念期）・様式使用方法の検討』

◆津山市医師会（津山市椿高下1-1-4）

- ・ 6月27日（火）17：30～19：30  
『メンタルヘルスマネジメント総論』

『グループワークによる事例検討－手順と様式による標準化、および人事担当者の協力についての検討－』

◆岡山医療センター（岡山市北区田益 1711-1）

・8月8日（火）19：00～21：00

『ストレスチェック事例紹介1（面接指導編）』

『ストレスチェック面接指導のロールプレイとグループワークー』

◆詳細、申込はこちら

<http://d.hatena.ne.jp/okayama-eisei/>

---

### 3. 編集後記

---

ピュアリティまきびで開催する、平成29年度産業保健研修会が5月15日（月）から始まります。今年度第1回目のテーマは、「治療と職業生活の両立支援導入について」です。今年度も新しい講師を迎え、新しいテーマで研修会を開催します。皆様の参加を心よりお待ちしております。研修会一覧等は、岡山産業保健総合支援センターのホームページを御覧ください。

---

次回の第113号は6月1日（木）に配信予定です。